

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書	
令和5年6月21日	
茨城県知事 殿	
提出者	
住 所 茨城県結城市若宮7番地	
氏 名 本州製罐株式会社	
代表取締役 鈴木 博司	
電話番号 0296-33-7771	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	本州製罐株式会社 結城工場
事業場の所在地	茨城県結城市若宮7番地
計画期間	令和5年4月～令和6年3月
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	金属製品製造業
② 事業の規模	8,095百万円 (令和4年度売上高)
③ 従業員数	150人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	(1) 金属板に塗装する工程でインキ・塗料をローラーへ塗布 (2) ローラー洗浄及び生産品種切替え等、インキ・塗料を落とす為にシンナーを使用、それら混合液の廃棄物発生する。また使用期限切れのインキ・塗料も廃棄物となる (3) 廃棄物保管容器として密閉式ドラム缶を使用 (4) 危険物貯蔵所に施錠して保管 (5) 業者へ運搬及び処分依頼

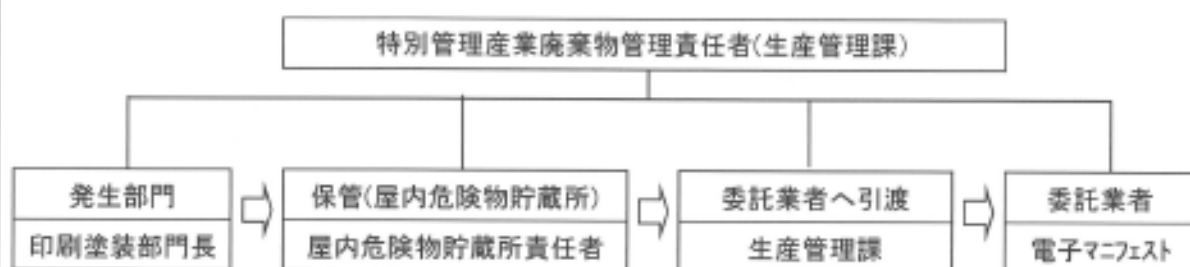


(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	
	排 出 量	55.5 t	t
	（これまでに実施した取組） 環境問題に大きく影響する廃棄物削減を目標に掲げ問題点を洗い出し対策を実施した。（作業手順書の見直し、シンナーの再利用、小ロット生産の縮小、廃棄塗料リストの見直し）		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	
	排 出 量	51.0 t	t
	（今後実施する予定の取組） 令和5年度の塗装印刷ライン年間生産計画は前年比92%となる見込み。令和4年度排出量55.5tの92%となる51.0t（-4.5t）を目標とし、生産計画以上の廃棄物を発生させないように抑制する。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 排出される特別管理産業廃棄物（引火性廃油）は潤滑油などの廃油との分別を行っている。
②計画	（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状の分別を継続して実施する。

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	
	全処理委託量	55.5 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	55.5 t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	
	全 処 理 委 託 量	51.0 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	51.0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排 出 量 (ばり量比バイオリデュースを除く。)	55.5 t	
	(今後実施する予定の取組等) 電子マニフェストを引き続き利用する。		
※事務処理欄			